

8月実施の技能講習等について（ご案内）

平素から、当協会の事業運営にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
当協会では、標記講習等を以下のとおり実施しますので、この機会に是非受講されますようご案内申し上げます。
なお、受講申し込みはFAXでも受け付けています。又、受講申込書は、当協会のホームページからダウンロード（印刷）
できますので、ご利用ください。
ホームページは「宮崎基準協会」で検索してください。
<http://www.miyazaki-roukikyo.or.jp>

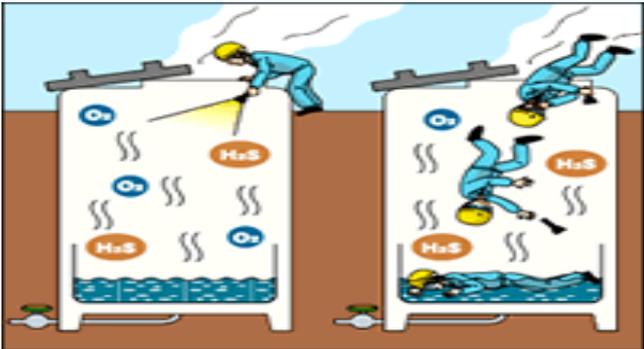
ガス溶接技能講習 (助成金対象講習)		講習期間/2日 (2日目が実技)		1 学科 8時間 2 学科修了試験 1時間 3 実技 5時間	
可燃性ガス（アセチレン、LPガス、水素等）及び酸素を用いて行う金属の溶接、溶断又は加熱の業務は、不適切な作業管理などから、爆発・火災等の重大な災害が発生しています。 本講習は、可燃性ガスと酸素を用いて行う金属の溶接・溶断・加熱の作業に従事する者に必要な講習です。					
日程等		定員	担当支部	会場	
講習日程	8月4日（水）～5日（木）	50名	日南	（学科）：日南市テクノセンター	
受付開始	7月5日（月）			（実技）：日南振徳高等学校	
講習日程	8月21日（土）～22日（日）	50名	都城	小林秀峰高等学校	
受付開始	7月21日（水）				
講習科目 (学科)	1 ガス溶接等の業務に使用する設備の構造及び取扱いの方法に関する知識（4時間） 2 ガス溶接等の業務のために使用する可燃性ガス及び酸素に関する知識（3時間） 3 関係法令（1時間） 4 学科修了試験（1時間）	受講料	12,100円		
		テキスト代	会員	330円	
			一般	880円	
(実技)	ガス溶接等の業務に使用する設備の取扱い（5時間）				
申込方法	申込書に受講料等を添えて（振込可）宮崎本部にお申し込みください。（郵送又はFAX可）		修了証	所定の科目を修了し、学科試験に合格された方には、郵送により修了証を交付します。	

小型移動式クレーン 運転技能講習 (助成金対象講習)		講習期間/3日 (3日目が実技)		(学科) 8:00～16:50 (実技) 8:00～17:00	
本講習は、つり上げ荷重（クレーンの能力）が1トン以上5トン未満の移動式クレーンの運転の業務に必要な資格を取得する講習です。					
日程等		定員	担当支部	会場	
講習日程	8月26日（木）～28日（土）	50名	都城	学科：都城地区建設業協会	
受付開始	7月26日（月）			実技：吉原建設(株)仮設機資材部	
講習科目	学科 1 小型移動式クレーンに関する知識（6時間） 2 原動機及び電気に関する知識（3時間） 3 ※運転に必要な力学に関する知識（3時間） 4 関係法令（1時間） 5 学科修了試験（1時間）	受講料	全科目受講者 34,540円 一部免除者 32,120円		
		テキスト代	会員	605円	
			一般	1,705円	
実技 1 小型移動式クレーンの運転（6時間） 2 ※運転のための合図（1時間） 3 実技修了試験 ※印が免除申請により免除される科目です。	科目の免除者	次のいずれかに該当する方は、免除申請により講習科目の一部が免除されます。 ●玉掛け技能講習修了者 ●床上操作式クレーン運転技能講習修了者 ●クレーン・デリック運転士免許所持者 ●揚貨装置運転士免許所持者			
申込方法	申込書に受講料等を添えて（振込可）宮崎本部にお申し込みください。（郵送又はFAX可）		修了証	所定の科目を修了し、学科試験及び実技試験に合格された方には、郵送により修了証を交付します。	



酸素欠乏・硫化水素危険 作業主任者技能講習 (助成金対象講習)	講習期間/3日 (3日目が実技)	(学科) 8:30~16:50
		(実技) 8:50~16:00

労働安全衛生法は、酸素欠乏等危険場所における作業では、酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習を修了した者の中から作業主任者を選任し、災害を防止するために労働者を指揮・管理することを義務付けています。本講習は、その選任のための資格を付与する講習です。

日程等		定員	担当支部	会場	
講習日程	8月18日(水)~20日(金)	60名	宮崎	矢野産業祇園ビル講習会場 (宮崎市祇園3-1)	
受付開始	7月19日(月)				
講習科目	学科 1 酸素欠乏症・硫化水素中毒及び救急そ生に関する知識(3時間) 2 酸素欠乏及び硫化水素の発生の原因及び防止措置に関する知識(4時間) 3 保護具に関する知識(2時間) 4 関係法令(3時間) 5 学科修了試験(1時間) 実技 1 救急そ生の方法(4時間) 2 酸素及び硫化水素の濃度の測定方法(4時間) 3 実技修了試験 (注) 女性のスカートはご遠慮ください。	受講料	17,160円		
		テキスト代	会員 1,210円 一般 2,310円		
		タンクの危険	※一度災害が発生すると、複数が被災する事例が多数あります。 		
		修了証	所定の科目を修了し、学科試験及び実技試験に合格された方には、郵送により修了証を交付します。		
申込方法	申込書に受講料等を添えて(振込可)宮崎本部にお申し込みください。(郵送又はFAX可)				

有機溶剤作業 主任者技能講習 (助成金対象講習)	講習期間/2日	8:30~16:10

屋内作業場又はタンク、船倉若しくは坑の内部等において、労働安全衛生法施行令別表第6の2に掲げる有機溶剤を製造し又は取り扱う業務で省令で定めるものに係る作業については、「有機溶剤作業主任者」を選任しなければなりません。

本講習は、作業主任者の選任に必要な資格を付与する講習です。

日程等		定員	担当支部	会場	
講習日程	8月30日(月)~31日(火)	60名	宮崎	矢野産業祇園ビル講習会場 (宮崎市祇園3-1)	
受付開始	7月30日(金)				
講習科目	1 健康障害及びその予防措置に関する知識(4時間) 2 作業環境の改善方法に関する知識(4時間) 3 保護具に関する知識(2時間) 4 関係法令(2時間) 5 修了試験(1時間)	受講料	11,440円		
		テキスト代	会員 660円 一般 1,760円		
		法改正	平成26年10月1日からは、インク洗浄剤等に含まれる「ジクロロプロパン」について、胆管がん等の有害性が指摘されたことから、有機溶剤作業主任者技能講習修了者から特定化学物質作業主任者を選任しなければなりません。 平成27年1月1日からは、エチルベンゼンを使用する業務は、有機溶剤作業主任者技能講習修了者から特定化学物質作業主任者を選任しなければなりません。		
		修了証	所定の科目を修了し、学科試験に合格された方には、郵送により修了証を交付します。		
申込方法	申込書に受講料等を添えて(振込可)宮崎本部にお申し込みください。(郵送又はFAX可)				

自由研削といし の取替え等の特別教育 (助成金対象講習)		講習期間/1日 (学科・実技)	8:30~16:00	
研削といし業務には、機械研削用と自由研削用がありますが、特に手軽に使える自由研削といし(卓上両頭グラインダやハンドグラインダ等)の取替えと試運転の方法の誤りによる災害が多く発生しています。本教育は、労働安全衛生法に定める自由研削といし取替え等の業務に必要な教育です。				
日程等		定員	担当支部	会場
講習日程	8月28日(土)	60名	宮崎	ポリテクセンター宮崎 (宮崎市大字恒久4241)
受付開始	7月28日(水)			
教育科目	学科 1 自由研削用研削盤、自由研削用といし、取付け具等に関する基礎知識(2時間) 2 自由研削用といしの取付け方法及び試運転の方法に関する知識(1時間) 3 関係法令(1時間) 実技 1 自由研削用といしの取付け方法及び試運転の方法(2時間)	受講料	協会員 8,140円 非会員 11,110円	
		テキスト代	1,320円	
		主な種類	ハンドグラインダ ディスクグラインダ 両頭グラインダ 	
			グラインダを手に持って加工物に押し当てて研削するか、加工物をグラインダに押し当てて研削するもの。	
申込方法	申込書に受講料等を添えて(振込可)宮崎本部にお申し込みください。(郵送又はFAX可)	修了証	所定の科目を修了された方には、即日修了証を交付します。	

電気取扱業務 (低圧)特別教育 (助成金対象講習)		講習期間/2日 (2日目が実技)	(学科) 8:30~17:05 (実技) 8:30~16:30	
低圧(直流にあっては750ボルト以下、交流にあっては600ボルト以下の電圧)の充電電路の敷設若しくは修理の業務又は配電盤室、変電室等区画された場所に設置する低圧の電路のうち充電部分が露出している開閉器の操作の業務に係る教育です。 なお、電気事業法による電気主任技術者や経済産業省の第一種・第二種の電気工事士の資格を取得されている方でも、労働安全衛生法による標記の特別教育が必要です。				
日程等		定員	担当支部	会場
講習日程	8月25日(水)~26日(木)	60名	延岡	延岡市職業訓練支援センター (延岡市土々呂町4-4390-1)
受付開始	7月26日(月)			
教育科目	学科 1 低圧の電気に関する基礎知識(1時間) 2 低圧の電気設備に関する基礎知識(2時間) 3 低圧用の安全作業用具に関する基礎知識(1時間) 4 低圧の活線作業及び活線近接作業の方法(2時間) 5 関係法令(1時間) 実技 低圧の活線作業及び活線近接作業の方法等(7時間)	受講料	会員 11,660円 一般 14,740円	
		テキスト代	770円	
		実技風景		
申込方法	申込書に受講料等を添えて(振込可)宮崎本部にお申し込みください。(郵送又はFAX可)	修了証	所定の科目を修了された方には、即日修了証を交付します。	

アーク溶接等の業務に係る特別教育 (助成金対象講習)		講習期間/3日 (2日目、3日目が実技)	(学科) 8:00~18:00 (実技) 8:30~16:50
アーク溶接機を用いて行う作業は、溶接機の点検・整備不良、溶接方法の誤り等により感電による死亡、火花やスパッタによる爆発・火災など重大な災害も依然として発生しています。 本教育は、アーク溶接機を用いて行う金属の溶接等の業務に必要な教育です。			
日程等		定員	担当支部
講習日程	8月5日(木)~7日(土)	60名	宮崎
受付開始	7月5日(月)		
教育科目	学科	受講料	会員 17,270円
	1 アーク溶接等に関する知識(1時間)		一般 20,350円
	2 アーク溶接装置に関する基礎知識(3時間)	テキスト代	1,100円
	3 アーク溶接等の作業の方法に関する知識(6時間)		申込方法
4 関係法令(1時間)	申込書に受講料等を添えて(振込可)宮崎本部にお申し込みください。(郵送又はFAX可)		
実技	修了証	所定の科目を修了された方には、即日修了証を交付します。	
アーク溶接装置の取扱い及びアーク溶接等の作業の方法(10時間)			

職長等の教育		講習期間/2日	9:00~16:40
職長とは、作業中の労働者を直接指導又は監督する者(作業主任者を除く)であることから、 <u>班長、リーダー、作業長</u> などの名称で呼ばれる方は該当します。			
日程等		定員	担当支部
講習日程	8月26日(木)~27日(金)	60名	宮崎
受付開始	7月26日(月)		
教育科目	1 作業手順の定め方	受講料	会員 11,550円
	2 労働者の適正な配置の方法		一般 14,630円
	3 指導及び教育の方法	テキスト代	880円
	4 作業中における監督及び指示の方法		対象業種
5 危険性又は有害性等の調査の方法	製造業(食品・たばこ製造業、繊維工業、衣服その他の繊維製品製造業、紙加工品製造業、新聞業、出版業、製本業及び印刷物加工業は除く) 電気業、ガス業 自動車整備業 機械修理業 ※建設業においては、「職長・安全衛生責任者教育」を受講する必要がありますが、本講習には含んでおりません。		
6 危険性又は有害性等の調査の結果に基づき講ずる措置			
7 設備、作業等の具体的な改善の方法			
8 異常時における措置			
9 災害発生時における措置	申込方法	所定の科目を修了された方には、即日修了証を交付します。	
10 作業に係る設備及び作業場所の保守管理の方法			
11 労働災害防止についての関心の保持及び労働者の創意工夫を引き出す方法	修了証		
申込書に受講料等を添えて(振込可)宮崎本部にお申し込みください。(郵送又はFAX可)			

フルハーネス型墜落制止用器具特別教育 (助成金対象講習)		講習期間/1日	8:30~16:10
本教育は、フルハーネス型墜落制止用器具を用いて行なう作業に従事する場合に必要な教育です。			
日程等		定員	担当支部
講習日程	8月5日(木)	60名	都城
受付開始	7月5日(月)		
講習日程	8月18日(水)	60名	延岡
受付開始	7月19日(月)		
教育科目	学科	受講料	会員 6,710円
	1 作業に関する知識(1時間)		一般 9,790円
	2 墜落制止用器具(フルハーネス型のもの)に限る。以下同じ(2時間)	テキスト代	990円
	3 労働災害の防止に関する知識(1時間)		フルハーネス型墜落制止用器具
4 関係法令(0.5時間)			
実技	申込方法	所定の科目を修了された方には、即日修了証を交付します。	
墜落制止用器具の使用法等(1.5時間)			
申込書に受講料等を添えて(振込可)宮崎本部にお申し込みください。(郵送又はFAX可)			

